

Flamenco Live in sand museum

2026

12/13 sun

1回目公演

13:30 ~ 14:10

2回目公演

15:00 ~ 15:40

会場

砂の美術館 3階

出演

La Noche Flamenca

ラノーチェフラメンカ / 踊り

Marisa Gallardo

マリサ ガジャルド / 歌

Rodrigo Mabel

ロドリゴ マベル / ギター

鑑賞無料（要入館券）

※ステージ中の撮影・録音はご遠慮ください。



砂の美術館

THE SAND MUSEUM
TOTTORI SAND DUNES



Profile



La Noche Flamenca ラノーチェフラメンカ / 踊り

2000年に鳥取県西部在住のフラメンコ愛好家たちが結成したサークル。その後カルチャー教室へと活動の場を拡げ、地域の祭りや慰問などでフラメンコの魅力を発信し続けている。老若男女、多様なメンバーが在籍し、広く開かれたフラメンコ芸術の扉を象徴している。2022年と2023年には、マリサガジャルド氏を承知したクルシージョ（小講座）で学んだ他、2025年・2026年に国内屈指の男性舞踊家である稲田進氏を米子市に招きオープンコースで学んだ。近年の舞台としては、2025年4月に米子市公会堂にて初の単独ライブを開催している。120名の観客を動員し、好評を得た。フラメンコを愛し親しみながら、地元鳥取県の芸術文化の醸成に寄与すべく日々活動している。



Marisa Gallardo マリサ ガジャルド / 歌

幼少の頃よりカディスのカルメン ヒラルデスやチャノ クルスのアカデミーでフラメンコを学ぶ。1987年タンギージョデカディスのコンクールで賞をとる。セビージャでプロとして活躍し、カナルスル局のテレビ番組にも多く出演する。ヘレス、バルセロナ、バレンシアの著名なタブラオに出演する。2011年カステジョンで教授活動を開始。2013年来日。関西を中心にバイレ、カンテの指導のほか、自身のライブ出演多数。2024年12月には、尼崎ビッコシアターで自ら率いるスタジオの学生発表会を開催し、その指導力の高さを披露した。



Rodrigo Mabel ロドリゴ マベル / ギター

ブラジル、サンパウロ出身。少年時代からギターを弾いていたが、来日してフラメンコギターに惹かれる。以来、日本・スペイン・ブラジルを往来する中で出会ったアーティスト達からフラメンコを学ぶ。日本と故国ブラジルでプロとして活躍。現在も舞台やライブハウスでのソロギター演奏、伴奏、またギター講師として活動。フラメンコに真剣に向き合い、ルーツであるブラジル音楽も大切にして、自分のスタイルの音楽を確立している。



第17期展示

開催中

砂で世界旅行・スペイン

2027年1月3日まで無休で開催中！

開館時間＝9:00～18:00（入館は17:30まで） 会期中無休

観覧料＝一般 800円（600）円、小中高生 400（300）円、

未就学児無料 ※（）内は20名以上の団体料金

主催＝鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体 共催＝鳥取市
後援＝駐日スペイン大使館

〒689-0105 鳥取県鳥取市福部町湯山 2083-17

TEL 0857-20-2231

公式 HP
Official
Web Site



公式 X
最新情報は
こちら→



砂の美術館
THE SAND MUSEUM
TOTTORI SAND DUNES

【予告】次回の展覧会

第18期展示「砂で世界旅行・シルクロード」

2027.4/23(金)～2028.1/3(月) 会期中無休

